

7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が令和4年度に他機関から受けた表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。

学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7. 1. 受賞

大島 長、行本誠史、出牛 真、神代 剛、川合秀明、田中泰宙、吉田康平

PEPS Most Cited Paper Awards (最多被引用論文賞)、日本地球惑星科学連合、令和4年6月

瀬戸里枝 水文・水資源学会論文奨励賞、水文・水資源学会、令和4年9月

石井雅男 日本海洋学会賞、日本海洋学会、令和4年9月

荒木健太郎 茨城県表彰(個人)、茨城県、令和4年11月

7. 2. 学位取得

川上雄真

学位：博士(理学)(東北大学、令和4年9月7日)

学術論文：Upper Ocean Variability in the North Pacific Subtropical Gyre: Viewpoint of Kuroshio and Water Masses (北太平洋亜熱帯循環の表層海洋変動－黒潮と水塊の観点で－)

野坂真也

学位：博士(理学)(東北大学、令和4年9月7日)

学術論文：Predicting Local Climate Change in Snow-Covered Regions with High-Resolution Regional Climate Models (高解像度地域気候モデルを用いた積雪地域の局地的な気候変動予測)

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が令和4年度に外国出張等により出席・参加した海外で行われた国際会議・研究集会・講演、気象研究所が令和4年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

8.1. 外国出張等

- | | |
|-------|--|
| 足立アホロ | ・2022年アメリカ気象学会マディソン合同会議への出席，アメリカ，R4. 8. 7～14 |
| 足立光司 | ・北極圏の雲・放射メカニズム解明に資するエーロゾル観測及び機器更新，ノルウェー，R4. 6. 6～24
・北極圏の雲・放射メカニズム解明に資するエーロゾル観測及び機器更新，ノルウェー，R5. 1. 31～R5. 2. 16 |
| 石島健太郎 | ・温室効果ガスの輸送過程解明に資する航空機上での大気試料サンプリング（豪州航路），オーストラリア，R5. 2. 13～15
・温室効果ガスの輸送過程解明に資する航空機上での大気試料サンプリング（豪州航路），オーストラリア，R5. 3. 13～15 |
| 石田春磨 | ・国際鉛直探査計研究会議（ITSC）第24回会合への出席，ノルウェー，R5. 3. 14～24 |
| 今田由紀子 | ・米国地球物理学連合秋季大会（AGU fall meeting 2022）への出席，アメリカ，R4. 12. 11～16
・熱帯太平洋と海盆間相互作用に関するCLIVAR（気候と海洋-変動・予測可能性・変化研究計画）ワークショップ2023への出席，オーストラリア，R5. 2. 11～18 |
| 大河原 望 | ・第17回基準地上放射観測網（BSRN）科学評価及びワークショップ（WMOインフラ委員会／放射観測基準に関する専門家チーム会合を兼ねる）への出席，イタリア，R4. 6. 25～7. 2 |
| 岡部いづみ | ・欧州気象衛星開発機構気象衛星会議への出席，ベルギー，R4. 9. 17～25 |
| 岡本幸三 | ・欧州気象衛星開発機構気象衛星会議への出席，ベルギー，R4. 9. 17～25
・国際鉛直探査計研究会議（ITSC）第24回会合への出席，ノルウェー，R5. 3. 14～24 |
| 折笠成宏 | ・高濃度氷晶雲（HIWC）プロジェクトに係る米国での観測機器搭載準備および航空機観測，アメリカ，R4. 5. 1～22
・高濃度氷晶雲（HIWC）プロジェクトに係る米国での観測機器搭載準備および航空機観測，アメリカ，R4. 6. 29～8. 4
・対流プロセス実験（CPEX-CV）プロジェクトに係るカーボベルデ共和国での航空機観測および観測機器取り外し，カーボベルデ共和国，R4. 9. 9～10. 9 |
| 梶野瑞王 | ・フランス放射線防護・原子力安全研究所（IRSN）サクレーにおけるエーロゾル※・雲相互作用に関する共同実験・モデル開発，フランス，R4. 7. 13～8. 16
・大気浄化、公衆衛生および持続可能な農業を目指す学際研究：北インドの藁焼きの事例（Aakashプロジェクト）ワークショップ出席・インド工科大学デリー校（IIT Delhi）研究打合せ，インド，R5. 3. 26～31 |

- 川合秀明
- ・雲フィードバックに関するモデル相互比較プロジェクト会合、及び全球大気システム研究 (GASS) 第3回全体会議への出席, アメリカ, R4. 7. 18~31
 - ・気象・気候モデル系統誤差に関する第6回数値実験作業部会 (WGNE) ワークショップへの出席, イギリス, R4. 10. 29~11. 6
- 川畑拓矢
- ・気象における数学フォーラム 2022 への参加, ドイツ, R4. 10. 3~8
- 神代 剛
- ・雲フィードバックに関するモデル相互比較プロジェクト会合への出席, アメリカ, R4. 7. 18~24
- 高野洋雄
- ・世界気象機関気象・気候・水・環境サービス及び応用委員会 (サービス委員会) 第2回会合及び観測・インフラ・情報システム委員会 (インフラ委員会) 第2回会合等への出席, スイス, R4. 10. 15~24
 - ・世界気象機関 (WMO) 第10回熱帯低気圧に関する国際ワークショップ (IWTC-12) への出席, インドネシア, R4. 12. 4~10
 - ・世界気象機関 (WMO) 海上気象・海洋サービス常設委員会 (SC-MM0) 第4回会合他への出席, スイス, R5. 2. 18~25
- 小寺祐貴
- ・米国地球物理学連合秋季大会 (AGU fall meeting 2022) への出席, アメリカ, R4. 12. 11~18
- 近藤圭一
- ・欧州気象衛星開発機構気象衛星会議への出席, ベルギー, R4. 9. 17~25
- 酒井 哲
- ・GOSAT 観測データ検証のため、観測装置の調整及び試験観測, フィリピン, R5. 1. 15~21
 - ・GOSAT 観測データ検証のための観測装置の調整及び試験観測, ニュージーランド, R5. 2. 5~12
- 佐藤英一
- ・国際火山学及び地球内部化学協会 2023 年学術総会 (IAVCEI2023) への出席, ニュージーランド, R5. 1. 27~2. 5
- 佐谷 茜
- ・パリオリンピック 2024 研究デモンストレーションプロジェクト会合への参加, フランス, R4. 11. 27~12. 2
- 鈴木 修
- ・JICA スリランカ国「気象レーダー活用による気象観測及び予警報能力向上プロジェクト」詳細計画策定調査団への参加, スリランカ, R5. 2. 12~18
- 田上雅浩
- ・北東インド亜大陸のモンスーンに関する水文気候学ワークショップへの参加および観測候補地の調査, インド, R5. 3. 19~28
- 高谷祐平
- ・2022 年高度研究プログラム (ASP) コロキウム・ワークショップへの出席, アメリカ, R4. 7. 9~17
 - ・数値天気予報 (NWP) データとプロダクトの要件に関する全球データ処理・予測システム (GDPFS) シンポジウム及び地球システムモデリング予測常設委員会 (SC-ESMP) 管理会合への参加, スイス, R4. 8. 27~9. 4
 - ・世界気象機関気象・気候・水・環境サービス及び応用委員会 (サービス委員会) 第2回会合及び観測・インフラ・情報システム委員会 (インフラ委員会) 第2回会合等への出席, スイス, R4. 10. 20~30
 - ・世界気象機関 (WMO) 第10回熱帯低気圧に関する国際ワークショップ (IWTC-10) への出席, インドネシア, R4. 12. 4~10

- ・① 第3回地球システムモデリング予測常設委員会 (SC-ESMP) 会合、及び② 第24回季節内から十年規模の気候予測作業部会 (WGSIP) 会合, タンザニア・イギリス, R5. 3. 18~31
- 高 薮 出
 - ・米国地球物理学連合秋季大会 (AGU fall meeting 2022) への出席, アメリカ, R4. 12. 12~18
 - ・気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 第58回総会 (3/13-17), スイス, R5. 3. 11~19
- 谷川朋範
 - ・北極圏の雪氷圏変動メカニズム解明に資する放射観測機器の更新, ノルウェー, R4. 11. 29~12. 11
- 対馬弘晃
 - ・米国地球物理学連合秋季大会 (AGU fall meeting 2022) への出席, アメリカ, R4. 12. 11~18
- 坪井一寛
 - ・温室効果ガスの輸送過程解明に資する航空機上での大気試料サンプリング, アメリカ, R5. 1. 16~18
 - ・温室効果ガスの輸送過程解明に資する航空機上での大気試料サンプリング (北米航路), アメリカ, R5. 2. 13~15
- 豊田隆寛
 - ・ノルウェー・ベルゲン大学で開催される北極域海氷海洋予測モデル開発に関する会合への出席, ノルウェー, R5. 3. 18~24
- 直江寛明
 - ・米国地球物理学連合秋季大会 (AGU fall meeting 2022) への出席, アメリカ, R4. 12. 11~18
- 庭野匡思
 - ・グリーンランド氷床での現地観測実施, デンマーク, R4. 6. 13~7. 24
 - ・米国地球物理学連合秋季大会 (AGU fall meeting 2022) への出席, アメリカ, R4. 12. 11~15
- 林 豊
 - ・国連海洋科学の10年津波プログラム科学委員会出席, フランス, R4. 6. 19~26
 - ・国連海洋科学の10年津波プログラム科学委員会出席, フランス, R5. 1. 16~22
- 広瀬成章
 - ・海面高度科学チーム会合2022 (OSTST2022) への出席, イタリア, R4. 10. 29~11. 6
- 藤井陽介
 - ・第7回アルゴ科学ワークショップへの参加及び研究発表, ベルギー, R4. 10. 3~15
- 干場充之
 - ・天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 地震調査専門部会第13回日米合同部会会議への参加, アメリカ, R4. 9. 26~10. 2
- 眞木貴史
 - ・第15回日中韓黄砂共同研究第一作業部会会合への参加, 韓国, R4. 10. 31~11. 3
 - ・世界気象期間 (WMO) 砂塵嵐警戒評価計画 (SDS-WAS) 運営委員会会合への参加, アメリカ, R4. 11. 30~12. 5
 - ・世界気象機関国際温室効果ガス監視シンポジウムへの参加, スイス, R5. 1. 29~2. 3
- 柳瀬 亘
 - ・世界気象機関 (WMO) 第10回熱帯低気圧に関する国際ワークショップ (IWTC-10) への出席, インドネシア, R4. 12. 4~10

8.2. 受入研究員等

客員研究員

当所の研究の効率的な推進に資することを目的とし、当該研究に関する高度の専門知識を有し、当該研究を円滑に実施する能力がある研究者を客員研究員として受け入れている。令和4年度は次の47名を受け入れた。

杉 正人

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」
経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

野田 彰

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

小松謙介

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」
経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」
北極域研究加速プロジェクト（ArCSⅡ）「気象気候予測と予測手法の高度化」課題

受入研究部：全球大気海洋研究部

相澤拓郎

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」
北極域研究加速プロジェクト（ArCSⅡ）「北極大気環境研究」課題

受入研究部：全球大気海洋研究部

佐谷 茜

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「科学輸送モデル、大気微量成分同課に関する研究」
科学研究費助成事業「大気物質循環における湿性沈着家庭のモデル再現精度の向上」

受入研究部：全球大気海洋研究部

牛島悠介

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」
文部科学省先端プログラム 領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」

受入研究部：全球大気海洋研究部

石崎 廣

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

山上晃央

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「化学輸送モデル、大気微量成分同化に関する研究」

科研費特別研究員奨励費「夏季の北極低気圧の理解と短期～季節ないスケールの北極大気予測精度向上に関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

伊藤純至

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

萩野谷成徳

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

島田利元

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

村上正隆

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

国土交通省交通運輸技術開発推進制度「ジェットエンジン出力停止および航法計器異常を引き起こす高濃度氷晶雲の実態把握と検出法・予測法開発に関する基礎的研究」

受入研究部：気象予報研究部

内山明博

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

増田一彦

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

地球一括「日本域に沈着する光吸収不純物に起因する雪氷面放射強制力の時空間
変動監視と気候システムへの影響解明」

共同研究「衛星・地上ライダー/レーダ解析のための氷雲・降雪、粒子の散乱特性
データベース開発」

受入研究部：気象観測研究部

真野裕三

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

伊藤耕介

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

文部科学省「富岳」成果創出加速プログラム「防災・減災に資する新時代の
大アンサンブル気象・大気環境予測」

受入研究部：気象観測研究部

呉 品穎(Pin-Ying Wu)

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

文部科学省「富岳」成果創出加速プログラム「防災・減災に資する新時代の
大アンサンブル気象・大気環境予測」

受入研究部：気象観測研究部

Le Duc

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

文部科学省「富岳」成果創出加速プログラム「防災・減災に資する新時代の
大アンサンブル気象・大気環境予測」

受入研究部：気象観測研究部

小林健一郎

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

文部科学省「富岳」成果創出加速プログラム「防災・減災に資する新時代の
大アンサンブル気象・大気環境予測」

受入研究部：気象観測研究部

斉藤和雄

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

文部科学省「富岳」成果創出加速プログラム「防災・減災に資する新時代の
大アンサンブル気象・大気環境予測」

受入研究部：気象観測研究部

澤田洋平

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

文部科学省「富岳」成果創出加速プログラム「防災・減災に資する新時代の
大アンサンブル気象・大気環境予測」

受入研究部：気象観測研究部

露木 義

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

文部科学省「富岳」成果創出加速プログラム「防災・減災に資する新時代の
大アンサンブル気象・大気環境予測」

受入研究部：気象観測研究部

石原正仁

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の解明と監視予測技術の開発に関する研究」

受入研究部：台風・災害気象研究部

小林隆久

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の解明と監視予測技術の開発に関する研究」

受入研究部：台風・災害研究部

新井健一郎

期 間：R4. 4. 1～R5. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の解明と監視予測技術の開発に関する研究」

顕著現象の自動探知・直前予測技術のための研究開発

共同研究（JR 東日本）「高精度センシング技術を用いた列車運行判断のための
災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：台風・災害気象研究部

石津尚喜

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の解明と監視予測技術の開発に関する研究」

顕著現象の自動探知・直前予測技術のための研究開発

共同研究（JR 東日本）「高精度センシング技術を用いた列車運行判断のための
災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：台風・災害気象研究部

藤原忠誠

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の解明と監視予測技術の開発に関する研究」

顕著現象の自動探知・直前予測技術のための研究開発

共同研究（JR 東日本）「高精度センシング技術を用いた列車運行判断のための
災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：台風・災害気象研究部

釜堀弘隆

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

受入研究部：気候・環境研究部

小寺邦彦

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

科学研究費補助金 新学術後期公募「対流圏ジェットの季節予測可能性に対する
対流圏成層圏結合と中緯度海洋前線帯の役割」

受入研究部：気候・環境研究部

柴田清孝

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

科学研究費補助金 新学術後期公募「対流圏ジェットの季節予測可能性に対する
対流圏成層圏結合と中緯度海洋前線帯の役割」

受入研究部：気候・環境研究部

黒田友二

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

科学研究費補助金 新学術後期公募「対流圏ジェットの季節予測可能性に対する
対流圏成層圏結合と中緯度海洋前線帯の役割」

受入研究部：気候・環境研究部

岩切友希

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

文部科学省先端プログラム 領域課題1「気象変動予測と気候予測シミュレーション技術の高度化」

日本学術振興会特別研究員研究課題「多年ラニーニャ現象の持続メカニズムと予測可能性」

受入研究部：気候・環境研究部

高橋千陽

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

文部科学省先端プログラム 領域課題1「気象変動予測と気候予測シミュレーション技術の高度化」／領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」

受入研究部：気候・環境研究部

尾瀬智昭

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

環境研究総合推進費「アジアモンスーン・熱帯域の温暖化予測不確実性の低減を踏まえた東アジアでの気候変化予測」

文部科学省先端プログラム 領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」

文部科学省 科学研究費助成事業「梅雨と秋雨の過去120年間の長期変動の実態とメカニズムの解明」

受入研究部：気候・環境研究部

鬼頭昭雄

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

文部科学省先端プログラム 領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」

受入研究部：気候・環境研究部

楠 昌司

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

文部科学省先端プログラム 領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」

文部科学省 科学研究費基盤C 課題

「パナマにおける将来気候下での降水変化予測とメカニズム解明」

受入研究部：気候・環境研究部

丹羽洋介

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

受入研究部：気候・環境研究部

松枝秀和

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：環境省地球一括「民間航空機を利用した大都市から全球までの温室効果ガス監視体制の構築（R3～R7年度）」

環境省地球一括「大気成分の長期観測による海洋貯熱量および生態系への気候変動影響のモニタリング」（R1～R5年度）」

受入研究部：気候・環境研究部

勝間田明男

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「地震と津波の監視・予測に関する研究」

経常研究「南海トラフ地震の地震像とスロースリップの即時把握に関する研究」

受入研究部：地震津波研究部

前田憲二

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「地震と津波の監視・予測に関する研究」

経常研究「南海トラフ地震の地震像とスロースリップの即時把握に関する研究」

受入研究部：地震津波研究部

福井敬一

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「火山活動の監視・予測に関する研究」

受入研究部：火山研究部

伊東瑠衣

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：文部科学省先端プログラム 領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」

受入研究部：応用気象研究部

三浦陽介

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：文部科学省先端プログラム 領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」

経常研究「シームレスな気象予測の災害・交通・産業への応用に関する研究」

受入研究部：応用気象研究部

宮坂貴文

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「シームレスな気象予測の災害・交通・産業への応用に関する研究」

受入研究部：応用気象研究部

大竹秀明

期 間：R4.4.1～R5.3.31

研究課題名：経常研究「シームレスな気象予測の災害・交通・産業への応用に関する研究」

共同研究「メソアンサンブル予報を用いた再生可能エネルギー発電出力予測に関する研究」

受入研究部：応用気象研究部

リサーチアソシエイト

当該研究に関する高度な専門知識を有し、当所研究の効率的な推進に資することを目的とし、人材派遣会社との契約により気象研究所に派遣される研究支援者のうち、所長の承認を受けた者について「リサーチアソシエイト」の呼称を用いることができるとしている。令和4年度は次の7名（6案件）について承認した。

武 靖 (WU Jing)

期 間：R4. 4. 1～R5. 3.31

研究課題名：環境研究総合推進費「大気中マイクロプラスチックの環境動態モデリング」

受入研究部：全球大気海洋研究部

浅野祐樹

期 間：R4. 4. 1～R5. 3.31

研究課題名：環境研究総合推進費「全球エアロゾルモデルによる黄砂の長期変動再現と将来予測」

受入研究部：全球大気海洋研究部

郭 威鎮

期 間：R4. 4. 1～R5. 3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

川又圭一

期 間：R4. 4. 1～R5. 3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

渡辺泰士

期 間：R4. 4. 1～R5. 3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

八木俊政

期 間：R4. 4. 1～R5. 3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

北村佳照

期 間：R4. 4. 1～R5. 3.31

研究課題名：科学研究費補助金基盤研究「西岸境界流と内側沿岸循環の力学的相互作用」

「大気-積雪-海氷系放射伝達モデルの開発と気候モデル用海氷アルベドスキームの高度化」

環境研究総合推進費「温室効果ガス収支のマルチスケール監視とモデル高度化に関する統合的研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部，気候・環境研究部

8. 3. 海外研究機関等からの来訪者等

招聘研究者受け入れ

Mr. Stephen Francis Xavier Meke (フィジー気象局)

Mr. Iosefo Sidney Cauravouvinaka (フィジー気象局)

Mr. Adil Ali (フィジー気象局)

期 間：令和4年8月1日～12日

用 務：WMO 沿岸浸水予測実証計画 (CIFDP) のフォローアップ研修として、
・FMS の高潮・波浪予測システム高度化
・プログラミング等指導
・関連する講義と実習

担当研究者：高野洋雄 (応用気象研究部)

Mr. Mounir BENKIRAN (メルカトルオーシャンインターナショナル)

Ms. Lidia Cucurull (アメリカ海洋大気庁 NOAA(USA))

期 間：令和4年11月13日～11月19日

用 務：OceanPredict 観測システム評価タスクチーム及び結合予測タスクチーム共同会合
兼 SynObs キックオフワークショップへの参加及び研究打ち合わせ

担当研究者：藤井陽介 (全球大気海洋研究部)

Mr. Dimitris Menemenlis (NASA ジェット推進研究所)

Ms. Qian Zhang (UCLA 地域地球システム科学・工学合同研究所)

期 間：令和4年11月13日～11月20日

用 務：OceanPredict 観測システム評価タスクチーム及び結合予測タスクチーム共同会合
兼 SynObs キックオフワークショップへの参加及び研究打ち合わせ

担当研究者：藤井陽介 (全球大気海洋研究部)

Ms. Danni Du (コロラド大学ボルダー校)

期 間：令和4年11月15日～11月19日

用 務：OceanPredict 観測システム評価タスクチーム及び結合予測タスクチーム共同会合
兼 SynObs キックオフワークショップへの参加及び研究打ち合わせ

担当研究者：藤井陽介 (全球大気海洋研究部)

Mr. Josué Iván Batista Lao (カピラ専門・技術工科大学理学部/現パナマ工科大学修士課程)

期 間：令和5年2月2日～3月30日

用 務：パナマ域における地域気候モデルによる現在気候再現性の向上と将来気候
変化予測

担当研究者：仲江川敏之 (応用気象研究部)

Mr. Reinhardt Erwin Pinzon Adames (パナマ工科大学水理水工学研究センター)

期 間：令和5年2月24日～3月28日

用 務：パナマ域における地域気候モデルによる現在気候再現性の向上と将来気候
変化予測

担当研究者：仲江川敏之 (応用気象研究部)

Mr. Man Hei Jeffrey Chang (香港大学)

期 間：令和5年2月14日～3月15日

用 務：気候変動による日本と香港の都市における台風・熱・大気質への影響に関する研究

担当研究者：梶野瑞王 (全球大気海洋研究部)

JICA 研修受け入れ

令和4年度 課題別研修「気象業務能力向上」

Ms. CHEA Dalin (カンボジア)
 Ms. KEARIKI Mwata (キリバス)
 Mr. KUILA Pesa Tonga (トンガ)
 Mr. BANI Iuma (バヌアツ)
 Mr. PRASAD Shivneel Artik (フィジー)
 Ms. PARCON Ranshelle Joy Fabian (フィリピン)
 Mr. ACHARYA Saroj (ブータン)
 Ms. NGUYEN Thu Thao (ベトナム)
 Mr. DOMINGOS Aristides Neves (モザンビーク)
 Mr. TELES FERNANDES Simao (東ティモール)
 Ms. JAHAN Mirza Nilufar (バングラデシュ)

期 間：令和4年9月12日～12月10日

対応研究者：足立光司（全球大気海洋研究部）、毛利英明（気象予報研究部）、
 工藤 玲、酒井 哲（気象観測研究部）、足立 透（台風・災害気象研究部）、
 保坂征宏（気候・環境研究部）

令和4年度 課題別研修「気候変動長期予測に係る能力強化(インドネシア国別)」

Mr. RAHMAT Ridha (インドネシア)
 Ms. KARTIKA Dyah Ayu (インドネシア)
 Mr. RAMADHAN Muhammad Agfi Isra (インドネシア)
 Ms. FAUZIYAH Apriliana Rizqi (インドネシア)
 Ms. MEISDA Dyni Frina (インドネシア)
 Mr. SUDIRMAN Muhammad (インドネシア)

期 間：令和4年12月4日～17日

対応研究者：村田昭彦（応用気象研究部）、仲江川敏之（応用気象研究部）、
 遠藤洋和（気候・環境研究部）

令和4年度 ベトナム国別研修「気象予報能力強化」コース

Ms. ĐỖ Thùy Trang (ベトナム)
 Mr. VŨ Tuấn Anh (ベトナム)
 Ms. BÙI Thị Hồng Trang (ベトナム)
 Ms. NGUYỄN Thị Bắc (ベトナム)
 Mr. DAO Thang Long (ベトナム)
 Mr. LE Manh Dung (ベトナム)

期 間：令和5年2月7日～21日

対応研究者：山崎明宏、酒井 哲、吉田 智（気象観測研究部）、
 梅原章仁、足立 透（台風・災害気象研究部）

9. 委員・専門家等

ここでは、令和4年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家等（令和元年度以前から継続しているものも含む）について、個人別に五十音順で掲載している。

9. 1. 国際機関の委員・専門家等

- | | |
|-------|---|
| 石井憲介 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 気象・気候・水・環境サービス及び応用委員会 (SERCOM) * 航空サービス常設委員会 (SC-AVI) 火山科学・応用諮問部会 (AG-VSA) メンバー |
| 石井雅男 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全球海洋観測システム (GOOS) 全球船舶海洋観測研究プログラム (GO-SHIP) 推進委員会 委員 ・ 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 第1作業部会第6次評価報告書執筆者 リードオーサー ・ 北太平洋海洋科学機関気候-炭素部会 (PICES S-CC) 委員 |
| 今田由紀子 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * Climate and Ocean Variability, Predictability and Change (CLIVAR) 太平洋地域パネル (CLIVAR/PRP) 委員 ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * Lighthouse Activity (LHA) Explaining and Predicting Earth System Change (EPESC) 第三作業部会 委員 ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 Future Earth (FE)・世界気候研究計画 (WCRP) 合同分科会 CLIVAR 小委員会 委員 |
| 碓氷典久 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海洋解析・予報システムに関する国際的な枠組み (OceanPredict) データ同化タスクチーム メンバー |
| 梅原章仁 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 観測・インフラ・情報システム委員会 (INFCOM) * 計測・追跡可能性・測器常設委員会 (SC-MINT) 現業気象レーダー専門家チーム (JET-OWR) メンバー |
| 大河原 望 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 観測・インフラ・情報システム委員会 (INFCOM) * 計測・追跡可能性・測器常設委員会 (SC-MINT) 放射参照専門家チーム (ET-RR) メンバー |
| 大島 長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ IPCC 短寿命気候強制因子専門家会合メンバー ・ 北極評議会/北極圏監視評価プログラム (AMAP) 作業部会/短寿命気候強制因子専門家会合グループメンバー ・ 世界気象研究計画 (WWRP) 砂塵嵐警戒評価システム (SDS-WAS) 運営委員会 アジア地区運営グループ (RSG) * S2S (長期・季節予測) 作業グループメンバー |
| 折笠成宏 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際気象学・大気科学協会 (IAMAS) 国際雲・降水委員会 (ICCP) 委員 ・ 世界気象研究計画 (WWRP) * WWRP 科学運営委員会 (SSC) 気象改変研究に関する専門家チーム (ET-WxMOD) メンバー |
| 酒井 哲 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 観測・インフラ・情報システム委員会 (INFCOM) * 計測・追跡可能性・測器常設委員会 (SC-MINT) 高層気象観測専門家チーム (ET-UAM) メンバー |
| 小司禎教 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全球気候観測システム (GCOS) 気候のための大気観測パネル (AOPC) GRUAN に関する AOPC 作業グループ (WG-GRUAN) GRUAN タスクチーム TT GNSS-PW (GPS 可降水量チーム) メンバー ・ 国際測地学協会研究会 4.3.7 (IAG SG4.3.7 「リアルタイムGNSS プロダクト」) メンバー ・ 国際測地学協会合同ワーキンググループ 4.3.8 (IAG JMG4.3.8 「気候学のためのGNSS 大気プロダクト」) メンバー |

- 嶋田宇大
- ・ 作業部会* 研修・研究作業部会
- 須田一人
- ・ 観測・インフラ・情報システム委員会 (INFCOM) * 全球気候観測システム検討部会 (JSG-GCOS) メンバー
 - ・ 全球気候観測システム (GCOS) 運営委員会
- 高野洋雄
- ・ 気象・気候・水・環境サービス及び応用委員会 (SERCOM) 海上気象・海洋サービス常設委員会 (SC-MMO) メンバー
 - ・ 気象・気候・水・環境サービス及び応用委員会 (SERCOM) 海上気象・海洋サービス常設委員会 (SC-MMO) 沿岸危機対応専門家チーム (ET-CER) メンバー
 - ・ 気象・気候・水・環境サービス及び応用委員会 (SERCOM) 防災・公共サービス常設委員会 (SC-DRR) MHEWS 相互運用環境専門家チーム (ET-MIE) メンバー
 - ・ 世界気象研究計画 (WWRP) WWRP 科学運営委員会 (SSC) 熱帯気象研究 熱帯低気圧パネル 熱帯低気圧上陸過程に関する専門家チーム メンバー
 - ・ 沿岸浸水予測実証計画 (CIFDP) 推進委員会 (PSG) メンバー
- 高谷祐平
- ・ 観測・インフラ・情報システム委員会 (INFCOM) * 地球システムモデリング予測常設委員会 (SC-ESMP) メンバー
 - ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * Earth System Modelling and Observations (ESMO) 季節内から十年規模の気候予測作業部会 (WGSIP)
 - ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * Earth System Modelling and Observations (ESMO) 季節内から季節予報プロジェクト運営グループ メンバー
 - ・ 海洋解析・予報システムに関する国際的な枠組み (OceanPredict) 結合予測タスクチーム メンバー
- 高藪 出
- ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * Regional Information for Society (RiFS) RiFS Interim Coordinating Group メンバー
 - ・ 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 第1作業部会第6次評価報告書執筆者リードオーサー
- 対馬弘晃
- ・ 国際津波委員会 委員及びワーキンググループ メンバー
- 仲江川敏之
- ・ 気象・気候・水・環境サービス及び応用委員会 (SERCOM) * 気候サービス常設委員会 (SC-CLI) 社会的利益のための調整気候情報専門家チーム (ET-CID) メンバー
 - ・ 国際気象学・大気科学協会 気候国際委員会 委員
- 林 豊
- ・ 国連海洋科学の10年津波プログラム科学委員会 (ODTP-SC) 委員
- 藤井陽介
- ・ 全球海洋観測システム (GOOS) 熱帯太平洋観測システム (TPOS2020) 科学アドバイザー委員会 委員
 - ・ 海洋解析・予報システムに関する国際的な枠組み (OceanPredict) 科学運営委員会 (OPST) 委員
 - ・ 海洋解析・予報システムに関する国際的な枠組み (OceanPredict) 観測システム評価タスクチーム 共同議長
 - ・ 国連海洋科学10年 研究プログラム ForeSea 運営委員会 委員
 - ・ 国連海洋科学10年 研究プロジェクト SynObs 運営委員 共同議長
 - ・ 国連海洋科学10年 研究プログラム CoastPredict 運営委員会 委員

- 堀田大介
- ・ 観測・インフラ・情報システム委員会 (INFCOM) * 地球観測システム・監視ネットワーク常設委員会 (SC-ON) 地球観測システムデザイン・開発合同専門家チーム (JET-EOSDE) メンバー
- 眞木貴史
- ・ 全球大気監視 (GAW) 計画* 砂塵嵐警戒評価システム (SDS-WAS) 運営委員会 委員
 - ・ 全球大気監視 (GAW) 計画* 砂塵嵐警戒評価システム (SDS-WAS) 運営委員会 アジア地区運営グループ (RSG) 議長
- 水田 亮
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 Future Earth (FE)・世界気候研究計画 (WCRP) 合同分科会 CLIVAR 小委員会
- 村田昭彦
- ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * Regional Information for Society (RIFS) Working group on Building Blocks (BB1) メンバー
- 山内 洋
- ・ 観測・インフラ・情報システム委員会 (INFCOM) * 計測・追跡可能性・測器常設委員会 (SC-MINT) 現業気象レーダー専門家チーム (JET-OWR) 副議長
 - ・ 韓国気象庁 (KMA) とのレーダー交換の拡大に関するコンタクトポイント
- 山中吾郎
- ・ 海洋解析・予報システムに関する国際的な枠組み (OceanPredict) 科学運営委員会 (OPST) 委員

* 世界気象機関 (WMO) に属する委員会等

9. 2. 国内機関の委員・専門家等

- 足立 透
- ・京都大学生存圏研究所 生存権フォーラム運営委員
 - ・日本気象学会 第42期気象災害委員会委員
- 足立恭将
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 荒木健太郎
- ・防災科学技術研究所 客員研究員
 - ・三重大学大学院生物資源学研究科 協力研究員
 - ・日本気象学会 第42期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・日本雪氷学会 理事会役員
 - ・日本雪氷学会 電子情報委員会委員
 - ・日本雪氷学会 財務委員会委員
- 安藤 忍
- ・日本測地学会 庶務副委員長
- 幾田泰醇
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 - ・宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会分科会メンバー
- 石井雅男
- ・日本気象学会「IPCC第1作業部会 国内幹事会」幹事、「IPCC国内連絡会」メンバー
 - ・東京大学「BGC-Argo 搭載自動連続炭酸系計測システムの開発」研究運営委員
- 石井正好
- ・筑波大学 教授
 - ・国立環境研究所 令和4年度スーパーコンピュータ研究利用専門委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期SOLA編集委員会委員
- 石島健太郎
- ・国立環境研究所 温室効果ガス観測技術衛星2号サイエンスチーム委員
- 石田春磨
- ・日本気象学会 第42期天気編集委員会委員
- 石元裕史
- ・宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会分科会メンバー
 - ・日本気象学会 第42期講演企画委員会委員
- 今田由紀子
- ・東京大学大気海洋研究所 客員准教授
 - ・東京都建設局 気候変動を踏まえた河川施設のあり方検討委員会委員
 - ・東京大学大気海洋研究所 気候変動を踏まえた河川施設のあり方検討委員会委員
 - ・三菱総合研究所 令和4年度気候変動による災害激甚化に関する影響評価検討委員会委員
 - ・東京大学大気海洋研究所 文部科学省「気候変動予測最先端研究プログラム」「気候変動予測と気候予測シミュレーション技術の高度化（全球気候モデル）」運営委員会委員
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題1「気候変動予測と気候予測シミュレーション技術の高度化（全球気候モデル）」の一部業務「イベント・アトリビューション研究の深化と発展」及び領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 - ・日本気象学会 第42期正野賞候補者推薦委員会委員、松野賞候補者推薦委員会委員、気象集誌編集委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期天気編集委員会委員
- 碓氷典久
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 梅原章仁
- ・日本気象学会 第42期電子情報委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期天気編集委員会委員

- 浦川昇吾 ・ 気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 永戸久喜 ・ 日本気象学会 第42期学術委員会委員
・ 日本気象学会 第42期学術委員会データ利用部会員
- 遠藤洋和 ・ 気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
・ 日本気象学会 第42期気象研究ノート編集委員会委員
- 及川栄治 ・ レーザセンシング学会 編集委員会委員、運営審議会委員
・ レーザセンシング学会 第41回レーザセンシングシンポジウム現地実行委員会委員
- 大泉 伝 ・ 気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
- 大島 長 ・ 気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
・ 日本気象学会 第42期天気編集委員会委員
- 太田琢磨 ・ 気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の
共同実施
- 太田芳文 ・ 気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の
共同実施
- 岡本幸三 ・ 宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会分科会将来
ミッション検討タスクチーム」メンバー
・ 気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
・ 宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会分科会メンバー
・ レーザセンシング学会 衛星搭載ライダーに関するプロジェクト調査委員会委員
・ 日本気象学会 第42期学術委員会委員
- 小野耕介 ・ 気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
- 梶野瑞王 ・ 筑波大学 准教授
・ 総合地球環境学研究所 共同研究員
・ 東京農工大学 非常勤講師
・ 日本エアロゾル学会 編集委員
・ 筑波大学 生命環境系教授
・ 日本分析センター 令和4年度大気環境における放射性物質の常時監視に関する
評価検討会委員
・ 日本気象学会 第42期山本賞候補者推薦委員会委員
- 加藤輝之 ・ 三菱総合研究所 気候変動を考慮した感染症・気象災害に対する強靱性強化に関する
マニュアル整備 検討委員会委員
・ 日本気象学会 第42期地球環境問題委員会委員
・ 日本気象学会 第42期気象集誌編集委員会委員
- 川合秀明 ・ 宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会分科会メンバー
・ 気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
・ 日本気象学会 第42期気象集誌編集委員会委員
- 川上雄真 ・ 気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱

- 川瀬宏明
- ・防災科学技術研究所 客員研究員
 - ・三菱総合研究所 令和4年度気候変動による災害激甚化に関する影響評価検討委員会委員
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題1「気候変動予測と気候予測シミュレーション技術の高度化（全球気候モデル）」の一部業務「イベント・アトリビューション研究の深化と発展」及び領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 - ・日本気象学会 第42期地球環境問題委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期気象集誌編集委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期教育と普及委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期電子情報委員会委員
- 川畑拓矢
- ・神戸大学 非常勤講師
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 - ・日本気象学会 第42期気象集誌編集委員会委員
 - ・筑波大学 計算科学研究センター共同研究委員会委員
- 川端康弘
- ・横浜国立大学 非常勤講師（客員研究員）
- 楠 研一
- ・日本学術振興会 特別研究員等審査会専門委員、卓越研究員候補者選考委員会書面審査員、国際事業委員会書面審査員・書面評価員
 - ・日本気象学会 第42期気象災害委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期講演企画委員会委員
- 工藤 玲
- ・宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会分科会メンバー
- 神代 剛
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 高野洋雄
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 - ・日本エヌ・ユー・エス 気候変動の影響に関するワーキンググループ 自然災害・沿岸域分野ワーキンググループ委員
 - ・沿岸技術研究センター 高潮・高波予測システム開発作業部会委員
- 小林ちあき
- ・日本気象学会 第42期 SOLA 編集委員会委員
- 酒井 哲
- ・国立環境研究所 客員研究員
 - ・レーザセンシング学会 総務委員会副委員長、運営審議会委員
 - ・レーザセンシング学会 衛星搭載ライダーに関するプロジェクト調査委員会委員
 - ・宇宙航空研究開発機構 大気浮遊物質検知ライダー実用化検討委員会委員
 - ・レーザセンシング学会 第41回レーザセンシングシンポジウム現地実行委員会委員長
- 坂本 圭
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 佐藤英一
- ・日本風工学会 風災害研究会委員
 - ・日本風工学会 代表委員
- 佐谷 茜
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
- 澤田 謙
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 - ・三菱総合研究所 ETS-9 通信ミッション利用実験の企画準備に関する検討会構成員
 - ・日本気象学会 第42期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期電子情報委員会委員

- 嶋田宇大
- ・横浜国立大学 非常勤講師 (先端科学高等研究院 (IAS) 客員准教授)
 - ・宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会分科会メンバー
 - ・日本気象学会 第42期松野賞候補者推薦委員会委員
- 新藤永樹
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 末木健太
- ・理化学研究所 客員研究員
- 鈴木 修
- ・日本風工学会 理事、運営・学術委員会委員
- 関山 剛
- ・東京大学先端科学技術研究センター 客員研究員
 - ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会委員
- 瀬古 弘
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
- 瀬戸里枝
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 - ・土木学会 調査研究部門 水工学委員会 水工学オンライン小委員会
 - ・東京工業大学 東京工業大学特別研究員
- 高木朗充
- ・日本火山学会 理事 (副会長)
 - ・日本火山学会将来計画委員会 委員 (委員長)
- 高薮 出
- ・気象業務支援センター 研究推進部第一研究推進室長
 - ・日本気象協会「IPCC 第1作業部会 国内幹事会」幹事、「IPCC 国内連絡会」メンバー
 - ・土木研究所 第9回洪水管理国際会議・ハイレベルシンポジウム国内委員会委員
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 - ・海洋研究開発機構 気候変動予測先端研究プログラム カーボンバジェット評価に向けた気候予測シミュレーション技術の研究開発 (物質循環モデル) (領域課題2) 運営委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期国際学術交流委員会委員
- 高谷祐平
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題1「気候変動予測と気候予測シミュレーション技術の高度化 (全球気候モデル)」の一部業務「イベント・アトリビューション研究の深化と発展」及び領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 - ・日本気象学会 第42期 SOLA 編集委員会委員
- 谷川朋範
- ・宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会分科会メンバー
- 田上雅浩
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
- 辻野智紀
- ・日本気象学会 第42期気象集誌編集委員会委員
 - ・日本流体力学会 日本流体力学会誌「ながれ」編集委員
- 辻野博之
- ・東京大学大気海洋研究所 東京大学大気海洋研究所共同研究運営委員会委員
 - ・東京大学大気海洋研究所 文部科学省「気候変動予測最先端研究プログラム」「気候変動予測と気候予測シミュレーション技術の高度化 (全球気候モデル)」運営委員会委員
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 対馬弘晃
- ・日本地震学会 通常代議員
 - ・防災科学技術研究所 南海トラフ海底地震津波観測網の整備に関する技術委員会 専門委員

- 坪井一寛 ・産業技術総合研究所 客員研究員
 ・JAL 財団 第4期航空機による地球環境観測推進委員会委員
- 出牛 真 ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 ・日本気象学会 第42期講演企画委員会委員
- 寺崎康児 ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 ・理化学研究所 客員研究員
- 枘本英伍 ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 ・日本気象学会 第42期気象集誌編集委員会委員
- 溜瀧功史 ・日本地震学会 通常代議員
 ・日本地震学会 ジオパーク支援委員会委員
- 豊田隆寛 ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 永井智広 ・レーザセンシング学会 理事（事務担当：事務局長）、運営審議会委員
 ・（一社）レーザセンシング学会 理事
 ・レーザセンシング学会 第41回レーザセンシングシンポジウム現地実行委員会委員
- 仲江川敏之 ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 ・日本エヌ・ユー・エス 気候変動の影響に関するワーキンググループ 水資源・水環境
 分野ワーキンググループ委員
- 中野英之 ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 ・日本気象学会 第41期気象災害委員会委員
- 中村雅基 ・国土交通省国土地理院 第27期地震予知連絡会委員
- 西橋政秀 ・レーザセンシング学会 第41回レーザセンシングシンポジウム現地実行委員会委員
 ・日本気象学会 第42期気象災害委員会委員
- 庭野匡思 ・国立極地研究所 客員准教授
 ・防災科学技術研究所 客員研究員
 ・EGU(ヨーロッパ地球科学連合) The Cryosphere 誌 編集委員
 ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」
 領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究
 参加者の委嘱
 ・国立極地研究所 仕様策定委員
 ・日本気象学会 第42期 SOLA 編集委員会委員
- 野坂真也 ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3
 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 ・日本気象学会 第42期講演企画委員会委員
- 野田朱美 ・日本地震学会 通常代議員
 ・防災科学技術研究所 客員研究員
 ・日本地震学会 地震編集委員会委員
 ・日本地震学会 広報委員会委員

- 橋本明弘
- ・防災科学技術研究所 客員研究員
 - ・日本地球惑星科学連合 プログラム委員会委員
 - ・日本気象学会 理事
 - ・日本気象学会 講演企画委員会委員長
 - ・日本気象学会 電子情報委員会副委員長
 - ・日本気象学会 人材育成・男女共同参画委員会副委員長
 - ・日本気象学会 企画調整委員会委員
- 林 修吾
- ・防災学術連携体 防災連携委員
 - ・日本大気電気学会 第27期選挙管理委員
 - ・日本気象学会 第42期気象災害委員会委員
 - ・日本気象学会 第42期天気編集委員会委員
- 林 豊
- ・地震調査研究推進本部 専門委員
- 廣川康隆
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 - ・日本気象学会 第42期講演企画委員会委員
- 広瀬成章
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 弘瀬冬樹
- ・日本地震学会 通常代議員
- 福井 真
- ・東北大学大学院理学研究科 客員研究者
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 藤井陽介
- ・統計数理研究所 客員准教授
- 藤田 匡
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
- 保坂征宏
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 干場充之
- ・日本地震学会 通常代議員
 - ・日本地震学会 強震動委員会委員
 - ・建築研究所研究評価委員
- 堀田大介
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
- 眞木貴史
- ・海外環境協力センター 黄砂問題検討会委員
 - ・海外環境協力センター 令和4年度 黄砂モニタリング・早期警報システムを取り扱うワーキンググループI (WGI) 専門家
- 益子 涉
- ・防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
 - ・日本気象学会 第42期講演企画委員会委員
- 松村崇行
- ・宇宙航空研究開発機構 地球観測に関する科学アドバイザー委員会委員
- 水田 亮
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 - ・日本気象学会 第42期気象集誌編集委員会委員
- 村崎万代
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3 「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱

- 村田昭彦
- ・日本エヌ・ユー・エス 令和4年度気候変動適応策のPDCA手法検討委員会委員
 - ・みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 令和4年度気候変動適応における広域アクションプラン策定事業全国アドバイザー会合 全国業務アドバイザー
 - ・電力中央研究所「日射量・太陽光出力予測に関する気象学的検討」に係わる研究評価
 - ・日本工営株式会社 空港における気候変動による降雨量の変化に関する検討会委員
 - ・三菱総合研究所 令和4年度気候変動による災害激甚化に関する影響評価検討委員会委員
 - ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 - ・日本エヌ・ユー・エス 気候変動の影響に関するワーキンググループ委員
- 安井良輔
- ・気象業務支援センター 文部科学省の研究事業である「短時間領域スケール予測」の共同実施
- 柳瀬 亘
- ・日本気象学会 第42期気象集誌編集委員会委員
- 山崎明宏
- ・福岡から診る大気環境研究所 客員教授
- 山中吾郎
- ・気象業務支援センター 気候変動予測先端研究プログラム領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」研究運営委員会委員
- 行本誠史
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 吉田康平
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 吉田 智
- ・神戸大学 非常勤講師
 - ・レーザセンシング学会 編集委員会委員、運営審議会委員
 - ・レーザセンシング学会 第41回レーザセンシングシンポジウム現地実行委員会委員
 - ・日本大気電気学会 運営委員
- 吉田康宏
- ・日本地震学会 通常代議員
- 吉村裕正
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
- 渡邊俊一
- ・気象業務支援センター 文部科学省の「気候変動予測先端研究プログラム」領域課題3「日本域における気候変動予測の高度化」の研究にかかる研究参加者の委嘱
 - ・日本気象学会 第42期講演企画委員会委員